

福島県田村市議会議員が 南島原市を視察されました

令和2年2月7日、福島県田村市議会会派「政友会、市民の会」の方々が、行政視察で本市を訪れました。

研修ではまず、南島原市議会林田議長の歓迎の挨拶に引き続き、田村市議会会派市民の会長谷川代表から挨拶がありました。



田村市議会市民の会 長谷川代表の挨拶

その後、研修テーマである耕作放棄地対策（オリーブ栽培の取り組み）について、主に、耕作放棄地の現状と推移、オリーブ栽培に取り組んだきっかけ、オリーブ栽培の現状と効果及び課題、オリーブ栽培を含む耕作放棄地解消に向けた行政



研修の様子

支援策、その他耕作放棄地解消に向けた取り組み、南島原市第3次耕作放棄地解消5ヶ年計画などについて、担当課職員が説明を行いました。その後の質疑応答では、オリーブの苗木確保や、オリーブ栽培を始めようとしたきっかけとこれまでの歴史、収穫量や商品販売などについてさまざまな質問があり、多くの意見交換が行われました。

人事案件

人権擁護委員

任期（令和2年7月1日
～令和5年6月30日）



岩永 こずえ 氏
（口之津町）



志岐 重樹 氏
（西有家町）

次回の定例会は 6月25日開会 の予定です

詳しくは議会事務局へお尋ねください。

電話 **0957-73-6611**

編集後記

この後記を執筆している3月30日現在、新型コロナウイルス禍が、国内を含め全世界で猛威を振るっています。（177か国へ拡大）

まさに、人類とウイルスの戦争というような状況を呈してきましたが、私は大災害であると考えます。このような時だからこそ、正確な情報を取り、自ら考え、風評やデマに影響されない冷静な対応や行動をとるべきで

はないでしょうか。

困難な状況や危急な時にこそ、人間性が問われます。本性が出るといわれます。SNS等のデマを盲信し買い占めに走ったり、手前勝手な行動をとる事は、厳に慎むべきです。

長崎県は都会地域と比べ深刻な状況ではありませんが、今号が、皆様の手に渡る頃には終息に向かっていている事を願っております。

議会広報編集特別委員会

委員長 隈部 和久

議会広報 編集特別委員会

委員長 隈部 和久	副委員長 金子憲太郎	委員 中村 哲康	委員 田中 次廣	委員 松永 忠次	委員 井上 末喜	【発行責任者】議長 林田 久富
-----------	------------	----------	----------	----------	----------	-----------------

※議会だより、ご意見、ご感想がありましたら、
議会事務局「議会だより」係 までお願いします。

〒859-2202 南島原市有家町山川58番地 1

☎0957-73-6611

メールアドレス：gikai@city.minamishimabara.lg.jp